



このたびは「販促EXPO2026 夏」において、弊社ブースへお立ち寄りいただき、誠にありがとうございました。

会期中は多くのお客様にご来場いただき、販促ツールや印刷ソリューション、POP・ノベルティ・ペーパークラフトなど、さまざまな相談をいただきましたことを、社員一同心より御礼申し上げます。今回は、「ナフサ対策DMで、お客様の販促課題を支援！」をテーマに企画からデザイン、印刷・加工までをワンストップでご提案いたしました。特に、多くの皆様からご関心をいただいた当社商品群です。

- ナフサ対策DMのレスポンス君やフラップ付きDMなど開封率向上を目指したDMソリューション。
- オリジナルペーパークラフト・立体販促物。
- 小ロット・短納期対応

展示会終了後も個別にご提案を承っております。

展示会では十分にお話しできなかった内容や、具体的なお見積り・サンプルのご依頼などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

今後も、お客様の販促活動に貢献できるパートナーとして、価値あるご提案をお届けしてまいります。

ご来場いただき、誠にありがとうございました。

今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ウイル・コーポレーション
取締役 鈴木正守



これまでも出展を重ねてきた本イベントですが、今回の会期中は雨や台風の影響もあり、例年に比べると会場の人通りが少し落ち着いた印象もありました。しかし、その分ブースにお立ち寄りくださったお客様お一人おひとりと、じっくり丁寧にお話しができる貴重な機会となりました。

今回の見どころとしては「ナフサ危機のDM対策！」をテーマに、昨今のOPP封筒不足という情勢に対応した紙メインのDMを幅広くご提案いたしました。中綴じ冊子をそのままDMとして発送できる「フラップ付きDM」、開くと大きなチラシになる「レスポンス君」、そしてインパクトのある「A4大判DM」の3つを中心としたDMソリューションをはじめ、長年継続して採用頂いている大手鉄道会社東武鉄道様の「捨てられないカレンダー」など、意匠を凝らしたペーパークラフト等を多数展示いたしました。

こうしたユニークな立体販促物を、デザイン制作から印刷、加工、そして納品まで、ワンライン・ノンストップで自社完結できる体制こそが、ウイルコーポレーションの最大の強みです。社内に立体物を得意とするデザイナーが在籍し、試行錯誤の中で培ってきた高い技術力があるからこそ、他社には真似できない高い付加価値をご提供できます。

会場では、実際に製品に触れた多くのお客様から、紙であることに驚きの声をいただき、リアルな造形や質感を楽しんでいただけている確かな手応えを感じることができました。

最後になりますが、今回はいろんなお客様当社の商品を実際に手にとってご覧頂き、ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。皆様からの貴重なご意見を頂き、更に商品力を上げたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

ウイル・コーポレーション
執行役員 青木哲也



Q:本日の展示会のポイントや見どころを教えてください。

A:昨今の(プラスチック原料などの)高騰や、いわゆる「ナフサ」の影響で透明フィルムが手に入りにくくなった状況を踏まえた「DM対策」をご提案しています。透明フィルム封筒の代わりに当社の製品をお使いいただくことで、コスト削減につなげつつ、お客様への広告効果も維持できる。そういった点を見どころとして展示しております。

Q:数ある中で、一番のおすすめはどのDMでしょうか。

A:ペーパークラフトもちろん人気ですが、DMとして一番のおすすめは、OPP(ビニール)封筒の代わりとなる「レスポンス君」です。

Q:最後に、展示会を通じて企業やお客様へメッセージをお願いします。

A:本日はご来場いただき、誠にありがとうございます。皆様に満足いただけるような製品づくりを日々追求しております。皆様の売上向上に貢献できるよう、全力を尽くしてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

ウイル・コーポレーション
取締役 鈴木正守

